desknet's NEO クラウド版

セキュアブラウザ(端末認証あり・端末認証なし) 利用ガイド

Windows 編

作成	株式会社ネオジャパン
バージョン	2020年5月版

目 次

は	じめに	3
1.	セットアップ	4
	1.1 クライアント証明書をインストールする	4
	1.2 SecureBrowser Pro をインストールする	7
	1.2.1 インストール方法	7
2.	SecureBrowser Pro の使用方法	13
	2.1 画面構成と機能	13
3.	サポート	14
	3.1 診断情報	14
	3.1.1 診断情報を作成する	14
	3.2 お問い合わせ	16



1 セキュアブラウザ端末認証ありをご契約の場合

クライアント証明書の配布が必要となります。本書の「1.1.1 iTunes からクライアント証明書をインストールする」または、「1.1.2 メールからクライアント証明書をインストールする」に従ってイン ストールをしてください。

② セキュアブラウザ端末認証なしをご契約の場合

クライアント証明書のインストールは不要です。「1.2 Soliton SecureBrowser Pro をインスト ールする」へ進んでください。

はじめに

セキュアブラウザは、デスクネッツを自宅や外出先などから安全に利用するためのツール(アプリ)で す。セキュアブラウザというアプリを使用してデスクネッツを利用します。通常のブラウザアクセスと同 じようにデスクネッツをご利用頂けます。端末の紛失・盗難による情報漏えいを防ぐため、皆さまの端末 の中にはデスクネッツのデータは保存できないようになっています。

本書は、Windows版 Soliton SecureBrowser サービスのセットアップ手順ついて説明したものです。

- セットアップに必要な情報
 - ▶ セキュアブラウザ端末認証あり用のクライアント証明書
 - > クライアント証明書に設定されているパスワード
 - ▶ セキュアブラウザのログイン情報

※詳しくは管理者にご確認ください。

- Soliton SecureBrowser 動作環境
 - Windows 8.1 / 10
 - > 最新の情報については、以下の URL をご参照ください。

https://www.soliton.co.jp/support/smartdevice.html

※Internet Explorer 11 がインストールされている必要があります。また、.NET Framework 4.5、 および Visual Studio 2012 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要です。.NET Framework 4.5、 および Visual Studio 2012 Visual C++ 再頒布可能パッケージがインストールされていない場合、 SecureBrowser Pro のインストール時にインストールされます。

※SecureBrowser Pro は、OS の標準 Web ブラウザーと同じレンダリングエンジンを使って画面を表示 します。OS の種類やバージョン、機種、設定によっては、本書で記載している内容と動作や表示状態が 異なる場合があります。

- - IA64 は、サポート対象外です。
 - 64 ビット OS については、WOW64 上での動作をサポートします。
 - Windows 7 については、Windows XP Mode はサポート対象外です。
 - Windows RT はサポート対象外です。
 - 特に記載のない限り「Windows 8.1」は上記の Windows 8.1 の全工ディションをあらわします。

×

1. セットアップ

1.1 クライアント証明書をインストールする

証明書のインストール方法は、ご契約のプランによって異なります。管理者の指示に従ってインストール してください。

クライアント証明書が配布済みの場合は、本書の「1.1 クライアント証明書をインストールする」に従ってインストールをしてください。

Soliton KeyManager を使用してインストールする場合は「Windows 版 Soliton KeyManager 利用ガイド」を参照し、クライアント証明書のインストールをしてください。

以下に Windows8 の場合のインストール手順例を記載いたします。

- クライアント証明書をWindows端末にインストールします.p12形式のクライアント証明書をダブル クリックし、証明書インポートウィザードを起動してください。
 ※証明書については管理者にお問い合わせください。
- 2. 「現在のユーザー」を選択し、<次へ>をクリックしてください。

● 🛃 証明書のインポート ウイザード
証明書のインボート ウィザードの開始
このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをティスクから証明書ストアにコピー します。
証明機關によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

続行するには、[次へ] をクリックしてください。
次へ(N) 手ャンセル
図 1.1.1 証明書インポートウィザード

3. 下図が表示されたら、<次へ>をクリックしてください。

	×
● ● 証明書のインポート ウィザード	
インボートする証明書ファイル	
インポートするファイルを指定してください。 	_
ファイル名(F): (ドXS-Gliton向け部田書XS-Gliton向け部田書X5000000,000000,001,012) た際(の)	
++30mcoming//亚功音+30mcoming//亚功音+05555555555555001.012	
注意:次の形式を使うと1 つのファイルに複数の証明書を保管できます:	
Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)	
Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)	
Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)	
次へ(N) キャンゼ	ZJL
	_

図 1.1.2 インポートする証明書ファイル

4. 下図が表示されたら、証明書に設定されているパスワードを入力し<次へ>を選択してください。 ※パスワードは管理者にお問い合わせください。

秘密キーのパフワードを入力してください。	
秘密キーのパフロードを入力してください。	
16234 OVXY 1 5XX30 CV22V4	
パスワード(P):	
インポート オプション(I):	
□ 秘密キーの保護を強力にする(E) このオブミュンを有効にすると 秘密キーがアプリケーミュンで使われるた心に確認を	求められます
□ このキーをエクスポート可能にする(M)	
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。	
✓ すべての拡張プロパティを含める(A)	

図 1.1.3 秘密キーの保護

5. 下図が表示されたら、「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択し、<次 へ>をクリックしてください。

📀 🍠 I	証明書のインポート ウィザード	
į.	明書ストア	
	証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。	
	Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。	
	● 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)	
	○ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)	
	証明書ストア:	
	参照(R)	
		4711
	次へ(N) 手ヤン	

図 1.1.4 証明書ストア

6. 下図が表示されたら、<完了>をクリックし、インストール完了です。

🛃 証明書のインオ	ポート ウィザード	
証明書のイ	ンボート ウィザードの完了	
[完了] をクリック	すると、証明書がインポートされます。	
次の設定が指定	されました:	
選択された証明 内容	目書ストア ウイザードで自動的に決定されます PEX	
ファイル名	r / へ D:¥data¥product¥SSBSSD¥初期セットアップガイド¥ソリトン:	システムズ様向
<		>
	完了(F)	キ ヤン
তিয়া 1	15 証明書のノンポートウノザ	<u>ل</u>

1.2 SecureBrowser Pro をインストールする

ここでは SecureBrowser Pro のインストール、およびアンインストール方法について説明します。 SecureBrowser および SecureBrowser Pro は、一般的なアプリケーションと同様の手順でアンインストールすることができます。

例として SecureBrowser Pro V1.2.0 を使用して説明します。各手順内のバージョン表記部分は、実際 にインストールするバージョンに読み替えてください。

🚽 1.2.1 インストール方法

SecureBrowser Pro のインストール方法は、以下のとおりです。

SecureBrowser V1.0 がインストールされている場合は、SecureBrowser V1.0 をアンインスト ールしてから、SecureBrowser Pro V1.2 をインストールしてください。

- 1. 弊社の Web サイトから「Windows 版 Soliton SecureBrowser Pro」をダウンロードしてください。 http://www.soliton.co.jp/support/soliton/hardware/ssb/ssb_pro.html
- 2. ダウンロードした「SolitonSecureBrowserProV120.zip」を任意のフォルダーに解凍し、 「SolitonSecureBrowserProV120.exe」をクライアント環境にコピーしてください。
- 3. クライアント環境に Administrator 権限のユーザーでログオン(サインイン)し、 「SolitonSecureBrowserProV120.exe」をダブルクリックしてください。
- 下図が表示されます。<インストール>をクリックしてください。
 ※ユーザーアカウント制御の確認画面が表示された場合は、<はい>をクリックしてください。



図 1.2.1 Soliton SecureBrowser Pro セットアップ

SecureBrowser Pro が動作するためには、.NET Framework 4.5、および Visual Studio 2012 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要になります。これらがクライアント環境にインストールされていない 場合は、SecureBrowser Pro インストール時に自動でインストールされます。なお、.NET Framework 4.5 がインストールされていない環境では、SecureBrowser Pro インストール後にコンピューターの再起動 が必要になります。

5. 下図が表示されます。<次へ>をクリックしてください。

B Soliton	SecureBrowser Pro セットアップ 🗧 🗆 🗙
S	Soliton SecureBrowser Pro セットアップ ウィ ザードへようこそ
	このセットアップウィザードでは、Soliton SecureBrowser Pro をコ ンピューターにインストールします。 続行するには、 <次へ> をクリ ックしてください。 セットアップウィザードを終了するには、 <キャン セル> をクリックしてください。
	戻る(B) (次へ(N)) キャンセル
図 1.2.2 Soliton S	SecureBrowser Pro セットアップウィザード

6. 下図が表示されます。使用許諾契約書の内容を確認してください。確認後、[使用許諾契約書に同意します]にチェックし、<次へ>をクリックしてください。

閿	Soliton SecureBrowser Pro セットアップ 🛛 – 🗆 🗾 🗙
Ø	使用許諾契約書 以下の使用許諾契約書をよくお読みください。
Ē	【重要】 このソフトウェア使用許諾契約(以下「本契約」という)は下記の株式会社ソリトンシステムズ(以下「ソリトン」という)のソフトウェアの使用に関して、お客様とソリトンとの間で合意される法的な契約です。 本ソフトウェアのインストーラ(インストール用モジュール)で「同意します」を選択し継続実行するか、本ソフトウェアをインストールすることにより、お客様は本契約の各条項に拘束されることを承諾したことになります。もし、お客様が使用許諾条件に同意できない場合は、インストール作業を中断しお客様の端末上から本ソフトウェアを削除してください。
	戻る(B) 次へ(N) キャンセル
	図 1.2.3 使用許諾契約書

7. 下図が表示されます。インストールフォルダーを確認し、<次へ>をクリックしてください。インスト ールフォルダーを変更する場合は、<変更>をクリックしてください。

큃	Soliton SecureBrowser Pro セットアップ 🗧 🗆 🗙
インストール	7ォルダーの選択
セットアップ(このフォルダ 別のフォルタ フォルダー(6	は、次のフォルダーへ Soliton SecureBrowser Pro をインストールします。 ー(こインストールするにには、<>次へ>をクリックしてください。 『ー(こインストールするには、直接入力するか<変更>をクリックしてください。 っ・
C:¥Progra	u. m Files¥Soliton SecureBrowser Pro¥
変更(二).	
	戻る個 次へM キャンセル
	図 1.2.4 インストールフォルダーの選択

8. 上図で<変更>をクリックすると、下図が表示されます。インストールするフォルダーを指定し、 <OK>をクリックしてください。上図でフォルダーが変更されていることを確認し、<次へ>をクリ ックしてください。

뤙	フォルダーの参照
参照(B):	💣 Soliton SecureBrowser Pro 🗸 🖻
]
フォルダー(E)	: C:¥Program Files¥Soliton SecureBrowser Pro¥
	OK キャンセル
	図 1.2.5 フォルダーの参照

9. 下図が表示されます。<インストール>をクリックしてください。

虔	Soliton SecureBrowser Pro セットアップ 🛛 – 🗆 🗙
:	Soliton SecureBrowser Pro のインストール準備完了
	インストールを開始するには <インストール> をクリックしてください。インストール設定を確認ま たは変更するには <戻る> をクリックしてください。ウィザードを終了するには <キャンセル> をク リックしてください。
	戻る個 インストール(1) キャンセル
	図 1.2.6 Soliton SecureBrowser Proのインストール準備完了

10. インストールが完了すると、下図が表示されます。<閉じる>をクリックしてください。





11. 下図が表示されます。 < Soliton SecureBrowser Pro を起動する>をクリックしてください。

12. 下図が表示されます。[接続先名]と[サーバー]に値を入力し、<ログイン>をクリックしてください。

0	Soliton SecureBrowser Pro	×	
	接続先名(N): ロゲノ画面で表示する名称を入力して(ださい) サーバー(H): 接続先のIPアドレスまたはホスト名を入力して(ださい) ボート番号(P) 45443 ログイン(L)	柔埦設定(O)	 [接続先名(例)] デスクネッツ ※接続先名は、任意の名称で結構です。 [サーバー(例)] xxxx.sb.dn-cloud.com ※セキュアブラウザに接続するための情報をご入力ください。 ※desknet's クラウド開通のご案内(メール)に記載されております。詳しくは、デスクネッツの管理者にお問い合わせください。 [ポート番号] 45443 ※デフォルトで入力されております。変更するとアクセスできません。



13. ログインが成功したら、下図の画面(クイックアクセス画面)が表示されます。 その後、画面上部の白い入力ボックス(URL バー)に、自社のデスクネッツの URL を入力します。



図 1.2.10 クイックアクセス画面

14. [desknet's クラウドの PC 版 URL]を入力後、下図が表示されます。利用するクライアント証明書の 選択画面が表示されましたら、「OK」をクリックしてください。

※例では、1つのクライアント証明書が有効であると判断され、選択されています。 ※複数の証明書が有効である場合は、その内1つを選択して、「OK」をクリックします。

[OK] をウルク(ンセル) をクルク	して、この経営書を確認します。この経営書が正しくない場合、(キャ おしての2844
	dient001 発行者: Barnoku.dn-doud.com Printet CA 間間離却:2014/02/18 から 2024/02/16 証明書の方に行った表示に正正
	0K \$1725

図 1.2.11 クライアント証明書の選択

15. 認証が成功した場合、desknet's NEO PC版のログイン画面が表示されます。



図 1.2.12 NEO ログイン画面

2. SecureBrowser Pro の使用方法

この章では、SecureBrowser Proの使用方法について説明します。

ここでは、管理者によって SecureBrowser Pro の動作ポリシーが変更されていない、デフォルト設定の状態を前提として説明します。SecureBrowser Pro の動作ポリシーが変更されている場合、設定されている動作ポリシーによっては表示される項目の値や編集可能な項目などが変わります。

2.1 画面構成と機能

SecureGateway にログインすると、SecureBrowser Pro を Web ブラウザーとして使用することができます。ここでは、SecureBrowser Pro の画面構成と機能について説明します。

表項目	説明	
🚷 http://www.soliton.co.jp/	アドレスバーです。現在表示している Web サイトの URL が表示されます。	
< >	ページの<戻る>、<進む>ボタンです。	
C	ページのリロードボタンです。 クリックすると Web サイ トのページの再表示を行います。	
	ホームボタンです。クリックするとポータルサイトとして 設定されている URLの Web サイトを表示します。	
+	タブ追加ボタンです。クリックすると新しいタブを追加します。	
	ブックマークボタンです。クリックするとブックマークを 表示します。	
Φ	 ● 共通ブックマーク ※こちらはご利用頂けません。 	
	● 個人ブックマーク	
	 ダウンロード 	
\equiv	メニューボタンです。クリックするとメニューを表示しま す。	

<制約事項>

・デスクネッツのみアクセス可能です。検索・URLバーから他のサイトにはアクセスできません。

セキュアブラウザ利用中は一時的にセキュアブラウザ内部にデータは保持しますが、
 特定のタイミングでデータは消去されます。

[Windows / Mac]

アプリ終了時、ログアウト時

[iOS / Android]

ログアウト時、ホームボタン等でアプリ終了後10分以上経過してからアプリを再度立ち上げた時

3. サポート

この章では、本製品のサポートについて説明します。

- 3.1 診断情報

SecureBrowser Pro を使用中に障害が発生した場合などに、発生した障害を解析するために必要となる動作環境、動作状況などの情報収集を目的として、弊社より診断情報のご提供をお願いする場合があります。診断情報を提供していただくことで、お客様に環境を伺う、状況を調べていただくなどのお客様にかかる手間を軽減することができます。

通常は、診断情報を作成する必要はありません。診断情報の作成は、管理者より指示があった場合のみ 行ってください。

🚽 3.1.1 👘 診断情報を作成する

診断情報を作成する手順は、以下のとおりです。

- 1. 設定画面を表示し、[詳細]タブをクリックしてください。
- 2. 下図が表示されます。<診断情報を作成>をクリックしてください。

0	Soliton SecureBrowser Pro	×
-		
SecureGateway	詳細	
全般		_
検索エンジン:	Google ~	
User-Agent変更:	ህ ተト(W)	
プライバシー		_
Webサイトのデータ:	すべてのデータを削除(D)	
サポート		
診断情報:	診断情報を作成(C)	
バージョン情報:	バージョン情報(H)	
	OK キャンセル	

図 3.1.1 設定画面(詳細)

3. 下図が表示されます。診断情報ファイルの保存先を選択し、<保存>をクリックしてください。診断情報ファイルは zip 形式で圧縮されています。

● 診断情報の作成	×
(Q,
整理 ▼ 新しいフォルダー 副二 ▼	0
★ お気に入り ★ お気に入り ダウンロード デスクトップ	^
□ 最近表示した場所 □ 最近表示した場所 □ ステム フォルダー	
□ ライブラリ □ κ+-, v>, k ○ 管理者	~
ファイル名(<u>N</u>): ssbp_win1221_diag_20140924130811.zip	~
ファイルの種類(<u>T</u>): 書庫ファイル(*.zip)	~
● フォルダーの非表示 保存(S) キャンセ	ıل :

図 3.1.2 診断情報ファイルの保存先選択

4. 診断情報の作成が完了すると、下図が表示されます。<OK>をクリックしてください。



個人情報の取り扱いについて

診断情報ファイルの送付にあたってご提供いただいた個人情報および自動収集した個人情報は、障害の 解析と回答をお送りするためにのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、その取り扱 いには十分な注意を払います。

弊社の個人情報取り扱いポリシーについては、以下をご参照ください。

https://www.neo.co.jp/privacy/index.html

🚾 3.2 お問い合わせ

Windows版 Soliton SecureBrowser Proの使用方法についてご不明な点がございましたら、管理者にお問い合わせください。管理者様の場合は、クラウドお客様サポート窓口までお問い合わせください。

<クラウドお客様サポート窓口>

http://www.desknets.com/cloud/support/

<障害・メンテナンス情報>

http://www.desknets.com/cloud/support/mainte/

<制限事項について>

https://www.desknets.com/neo/fag/result/3944/

<サービス利用約款について>

https://www.desknets.com/neo/pdf/cloud_sb.pdf

セキュアブラウザ(端末認証あり・端末認証なし) Windows 編

2016年2月23日	第1版
2016年5月27日	第2版
2016年7月20日	第3版
2020年5月 7日	第4版



本書に記載されている情報、事項、データは、予告なく変更されることがあります。